





## カメラを設定する

### カメラ画像をPCで見られるように設定する

PCのファイアウォール設定が有効になっているときは、一時的に解除してからカメラ設定を行ってください。ネットワークの設定を行うための情報は、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダーにご確認ください。

#### [1] 付属のCD-ROMをPCのCD-ROMドライブにセットする

- 使用許諾契約が表示されますので、使用許諾契約をお読みのうえ、「使用許諾契約の条項に同意します。」を選択し、[OK]をクリックします。
- CDランチャーメニューが表示されます。CDランチャーメニューが表示されないときは、付属CD-ROM内の「CDLauncher.exe」ファイルをダブルクリックしてください。



#### メモ

- CDランチャーの詳細については、付属CD-ROM内の取扱説明書 操作・設定編：「CD-ROMを使用する」を参照してください。

#### [2] IP簡単設定ソフトウェアの[起動]をクリックする。

[Panasonic IP 簡単設定ソフトウェア] 画面が表示され、カメラが見つかるカメラのMACアドレスやIP アドレスなどの情報を表示します。

#### [3] 設定するカメラをクリック (①) して、[カメラ画面を開く]をクリック (②) する。

#### メモ

[Panasonic IP 簡単設定ソフトウェア] 画面にカメラが表示された場合は、設定したいカメラに貼られているラベルに記載のMACアドレスと同じカメラをクリックしてください。



#### [4] 認証ダイアログが表示されるので、初期設定のユーザー名 [admin] とパスワード [12345] を入力し、[OK] ボタンをクリックする

カメラのライブ画面が表示されます。

#### メモ

- 画像を表示するには、表示用プラグインソフトウェア [Network Camera View 4S] をインストールする必要があります。画面の指示に従って、インストールしてください。
- カメラを使用する前に、「設定」の [基本] 画面で [日付時刻] の設定を行ってください。
- IP 簡単設定ソフトウェアは、セキュリティ強化のため、電源投入後、約20 分以上経過すると対象カメラの「ネットワーク設定」を変更することができなくなります (IP簡単設定の有効期間の設定が「20 分間」の場合)。ただし、初期状態のカメラは約20 分経過後も変更することができます。
- 画像が表示されない場合は、ウェブブラウザを互換表示に設定してください。設定方法については、以下のパナソニックサポートウェブサイトを参照ください。<http://panasonic.biz/netsys/netwcam/support/info.html>

## カメラを設置する

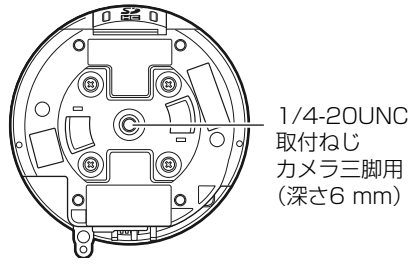
### 設置の前に

カメラを設置する前に、以下の内容について確認してください。

- 石こうボードなど強度が不十分な天井に取り付ける場合は、十分な補強を施すか、別売りのカメラ天井直付金具WV-Q105A、または、カメラ天井埋込金具WV-Q155Sを使用してください。
- 壁に取り付ける場合は、別売りのカメラ壁取付金具 WV-Q154Sを使用してください。
- 天井取り付け専用の屋外ハウジング (別途調達) と組み合わせて使用する場合は、インナーカバーWV-Q157を使用してください。カメラ本体の反射による写りこみを改善できます。
- 別売りの取付金具やインナーカバー (WV-Q154S/WV-Q155S/WV-Q156Si) も付属) を使用する場合は、使用する取付金具の取扱説明書をお読みください。
- 万が一、本機の④カメラ取付金具 (付属品) から外れた場合でも、本機が周囲の人に当たらないように落下防止ワイヤーを取り付けてください。

#### 重要

- 天井に取り付ける場合は、専用の④カメラ取付金具 (付属品) を使用して下さい。
- 落下防止策を施すことができないため、カメラ三脚用のねじ穴を使っての天井設置はしないでください。
- カメラ三脚用のねじ穴はカメラ三脚を使って設置する場合のみ使用してください。



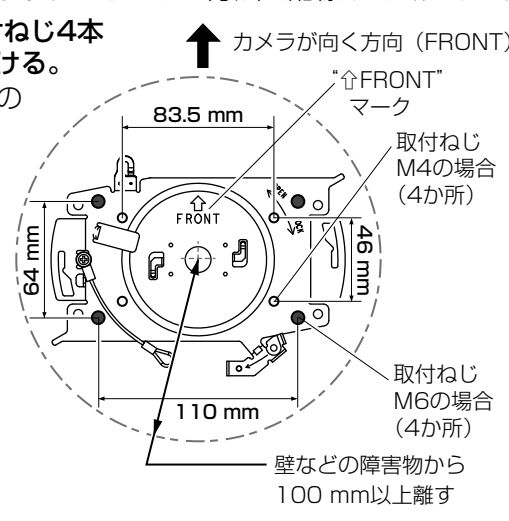
- DC12 V電源を使用するときは、DC12V電源ケーブルの接続に使用するため、⑤ 電源用端子台 (付属品) を取り外してください。

## 設置する

ケーブル類 (電源ケーブルのコード、イーサネットケーブルなど) の取り回しかたには、天井にケーブル用の穴をあけて配線する方法<天井配線>と、天井に穴をあけずに配線する方法<側面配線>があります。どちらかの方法で配線してください。

#### [1] ④カメラ取付金具 (付属品) を取付ねじ4本 (M4またはM6 : 別途調達) で取り付ける。

- M4ねじ4本で固定する場合 83.5mm x 46mm
- M6ねじ4本で固定する場合 110mm x 64mm



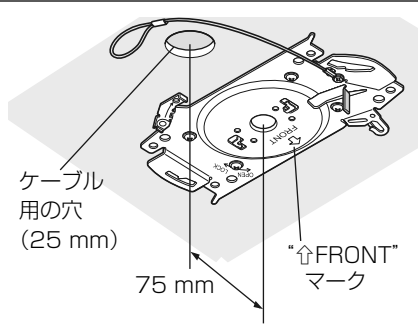
#### メモ

- 壁などの障害物が、カメラ取付金具の中心部より100 mm以上離れたところに取り付けてください。
- カメラ取付金具の“↑FRONT”マークが設置完了後のPanasonicロゴ方向となります。

#### <側面配線> <天井配線>

#### [2] 本機に接続するケーブル用の穴を天井にあける。

カメラ取付金具の“↑FRONT”マークとは反対方向に、カメラ取付金具の中心部から穴の中心部まで約75 mm離れたところに、φ25 mmの穴をあけてください。

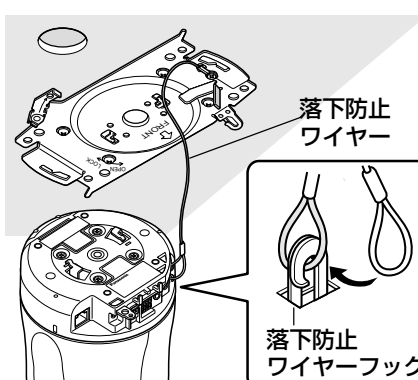


#### [3] カメラ取付金具に固定されている落下防止ワイヤーをカメラに取り付ける。

取り付けたあとは、落下防止ワイヤーの先端リングが確実にカメラ本体の落下防止ワイヤーフックに掛かっていることを確認してください。

#### メモ

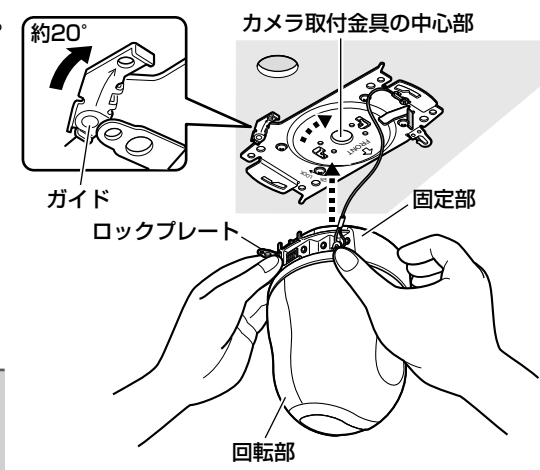
- SDメモリーカードを使用する場合は、落下防止ワイヤーを落下防止ワイヤーフックへ掛ける前に「SDメモリーカードを交換する」を参照して取り付けください。



#### [4] 「接続のしかた」を参照し、必要なケーブル類を外部I/O端子、マイク入力端子、オーディオ出力端子に接続する。

#### [5] カメラ取付金具に本機を取り付ける。

ロックプレートを覆っている保護チューブ (輸送保護用) を外してから、カメラ取付金具 (付属品) に本機を取り付けます。カメラ取付金具のガイドにロックプレートを合わせ、金具の中心部にカメラ三脚取付ねじの中心部を合わせて本機を差し込み、カメラ取付金具に本機を押し付けながら時計回りに回します。



#### 重要

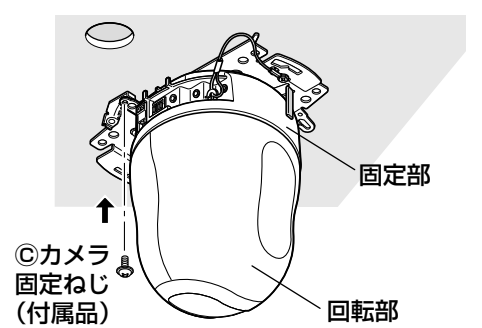
- 必ずカメラ本体の固定部を持って取り付けてください。回転部を持ちながら取り付けると、故障の原因になります。

#### [6] 本機とカメラ取付金具を固定する。

④カメラ固定ねじ1本 (付属品) で本機とカメラ取付金具を固定します。

#### 重要

- カメラ固定ねじは確実に締めてください。落下事故の原因になります。推奨締付トルク：0.68 N・m [7 kgf・cm]



#### [7] 「接続のしかた」を参照し、Ethernetケーブル、DC12 V電源ケーブルをカメラに接続する。

#### 重要

- Ethernetケーブル (PoE電源供給時) またはDC12V電源ケーブルを接続すると、本機が回転し、自動的にポジションが初期化されます。ポジションの初期化中は本機に触らないでください。正しく初期化されない場合や、故障の原因になる場合があります。
- 初期化終了後に誤って手でカメラの向きを変えてしまった場合は、プリセットポジションなどがずれる可能性があります。その場合は、ポジションリフレッシュを行うか、本機を再起動してください。詳しくは、付属CD-ROM内の「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

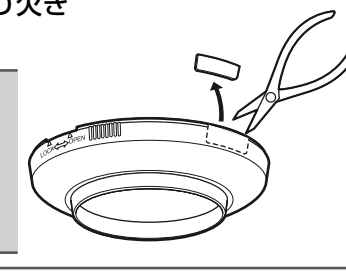
## 設置する (つづき)

#### <天井配線> <側面配線>

#### [8] ⑧飾りカバー (付属品) 後側の切り欠き部分を取り外す。

#### 重要

- ケガ防止およびケーブル保護のため、側面ケーブル通し穴はエッジにならないようにヤスリなどで仕上げてください。

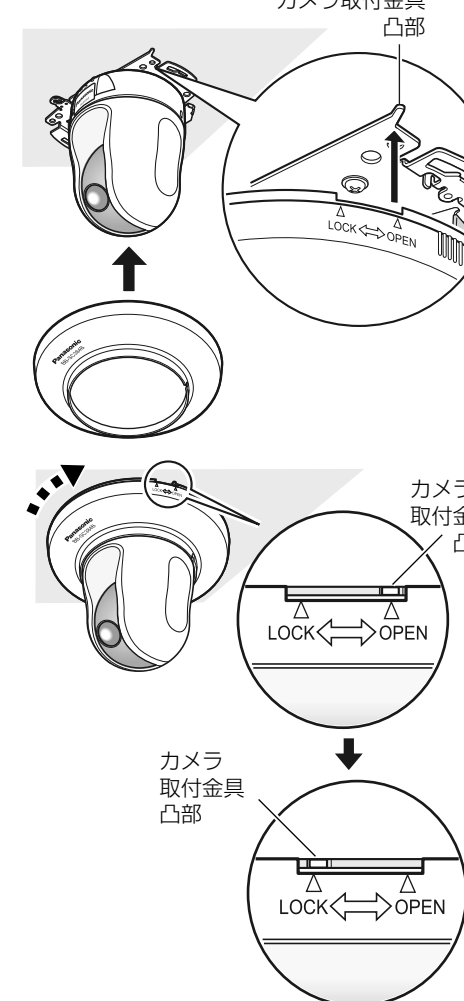


#### [9] 飾りカバーを取り付ける。

①④カメラ取付金具 (付属品) の凸部を飾りカバーの「OPEN」に合わせて、飾りカバーを取り付けます。

#### メモ

- <側面配線>の場合は飾りカバーの切り欠き部分から配線が出るようにしてください。



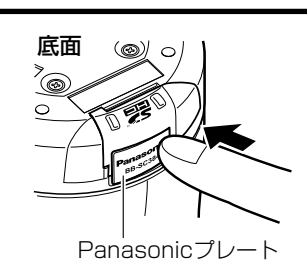
②飾りカバーの「LOCK」マーク部分にカメラ取付金具の凸部がくるまで、飾りカバーを時計回りに回してはめ込みます。

#### 重要

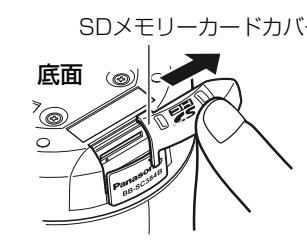
- ⑧飾りカバー (付属品) を取り付けるときに、ケーブル類はさみこまないように注意してください。

## SDメモリーカードを交換する

#### [1] 本機前面のPanasonicプレートの右側の隅 (右図参照) を押し、ロックを外す。

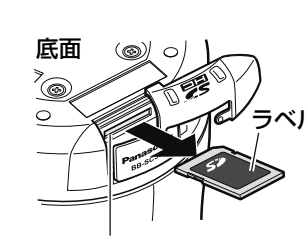


#### [2] SDメモリーカードカバーを矢印の方向にスライドさせ、カバーをあける。



#### [3] SDメモリーカードスロットからSDメモリーカードを取り出す。

- ①設定メニューの [録画] タブで「録画」を「使用しない」に設定します。設定の詳細については、付属CD-ROM内の取扱説明書 操作・設定編を参照してください。
- ②SDメモリーカードを音かするまで押し、SDメモリーカードスロットから取り出します。



#### [4] 交換用のSDメモリーカードを取り付ける。

- ①SDメモリーカードをSDメモリーカードスロットにカチッと音がするまで入れて取り付けます。
  - SDメモリーカードは、ラベル面をカメラの底面側にしてください。
- ②設定メニューの [録画] タブの「録画」を元の設定に戻します。設定の詳細については、付属CD-ROM内の取扱説明書 操作・設定編を参照してください。



#### [5] SDメモリーカードカバーをしっかりと閉め、Panasonicプレートを押ししてロックする。



## カメラを取り外す

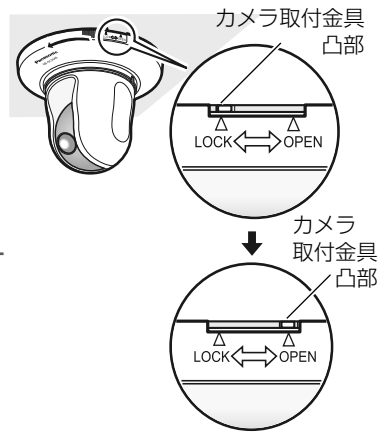
本機は、カメラ本体と④カメラ取付金具 (付属品) をねじで固定しています。カメラ本体を取り外す場合は、以下の手順で行ってください。

#### 重要

- 本機および⑧飾りカバー (付属品) を取り外す場合は、必ず以下の手順を守りください。破損の原因になります。

#### [1] 飾りカバーを取り外す。

カメラ取付金具の凸部が、飾りカバーの「OPEN」にくるまで、飾りカバーを反時計回りに回し、飾りカバーを外します。



#### [2] 本機の電源を切る。

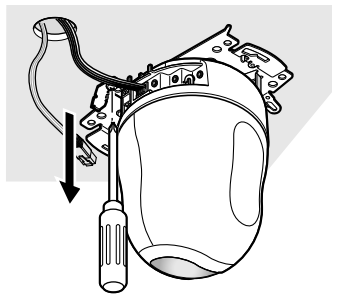
⑤電源用端子台 (付属品) またはEthernetケーブル (PoE使用時) を抜き、本機の電源を切ります。

#### メモ

- SDメモリーカードを使用している場合は、電源を切る前に設定メニューの [録画] タブで「録画」を「使用しない」に設定してください。設定の詳細については、付属CD-ROM内の取扱説明書 操作・設定編を参照してください。

#### [3] ④カメラ固定ねじ (付属品) を外す。

カメラ本体とカメラ取付金具を固定しているカメラ固定ねじを外します。カメラ固定ねじを紛失しないように注意してください。

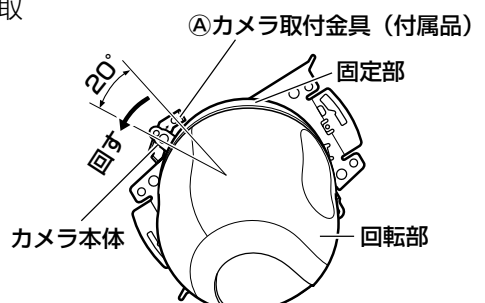


#### [4] カメラ本体を取り外す。

カメラ本体を反時計回りに回して、カメラ取付金具から取り外します。

#### 重要

- 必ずカメラ本体の固定部を持って取り外してください。回転部を持ちながら取り外すと、故障の原因になります。



#### [5] ケーブル類をカメラ本体から取り外す。

#### [6] 落下防止ワイヤーをカメラ本体から取り外す。

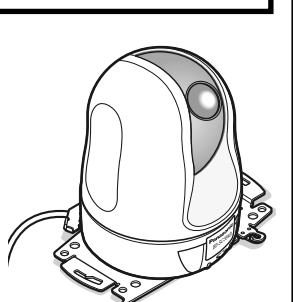
## 据え置きで固定して使用する

据え置きで使用する場合は、転倒防止とプリセットポジションのずれ防止のため、④カメラ取付金具 (付属品) を取付ねじ4本 (別途調達) で固定してから、カメラ本体をカメラ取付金具に取り付けて使用してください。⑧飾りカバー (付属品) は必要に応じて取り付けください。取り付けかたは、「設置する」をお読みください。

- 据え置きで使用する場合は、設定メニューの [カメラ動作] タブで「卓上設置」を「On」にしてください。設定の詳細については、付属CD-ROM内の取扱説明書 操作・設定編を参照してください。

#### 重要

- カメラ取付金具を取り付ける取付ねじ4本 (M4またはM6) は、取り付け場所の材質にあわせて用意してください。

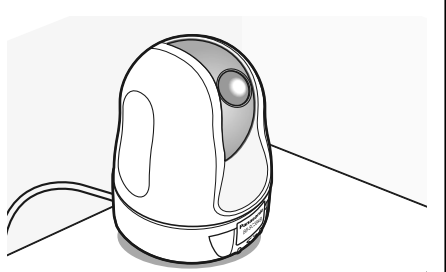


## 卓上で簡易的に使用する

会議用途など、卓上機器として簡易的に使用することができます。水平で振動が少ない場所で、本機が転倒しないように注意して使用してください。「接続のしかた」を参照し、必要なケーブル類をカメラに接続してください。

#### 重要

- カメラを固定せずに簡易的にご使用の場合は、接続するケーブルに引っ張られてカメラが傾いたり、倒れたりすることがありますのでご注意ください。
- 電源ケーブルはケーブルフックに通してください。



- 卓上で使用する場合は、設定メニューの [カメラ動作] タブで「卓上設置」を「On」にしてください。設定の詳細については、付属CD-ROM内の取扱説明書 操作・設定編を参照してください。